



CLOVER NEWS

E-Mail minami-s@fukuroi.ed.jpURL <https://fukuroiminami-e.fukuroi.ed.jp/>

TEL 42-2185 FAX 43-3985

No.5

2022・6・27

6月の会礼 校長の話

令和4年6月1日(水)

突然ですが、質問です。

世界で一番大きな鳥は... ダチョウですが、世界で一番小さな鳥の名前は何でしょう。

答えはハチドリです。ハチのような音「ブンブン」という羽音を立てて飛ぶため、「ハチドリ」という名前がつけました。1円玉と同じくらいの1グラムの重さのこの小さな鳥は、1秒間に約55回、最高で約80回の速さではばたき、空中でヘリコプターのように静止することができます。空中で静止しながら、花の中にクチバシをさしこみ、蜜を吸うというちょっと変わった鳥なのです。

これから「ハチドリのひとしずく」という南アメリカに伝わる物語を紹介します。

「森が燃えていました。

森の動物たちは、われ先にと逃げていきました。

ところが一羽のハチドリが、いったりきたり細い口ばしを使って川から水を運び、一滴一滴火の上に落としていました。

動物たちがそれを見て

「そんなことをして、いったい何になるんだ」

と笑います。ハチドリは答えました。

「私は私にできることをやっているのさ」



この物語の中には、たくさんの教えが詰まっています。みなさんは、どのようなことを感じましたか。校長先生は、こう思います。

ハチドリは小さくても、なんて大きな勇気をもった行動ができるのだろう。

正しいと思ったことを行う「勇気」、困難にも立ち向かう「勇気」をもっているな。

袋井南小にもハチドリにも勝る勇気の持ち主がたくさんいます。

青空委員会の皆さんは、毎朝気持ちよいあいさつで皆さんを迎えてくれています。1年生から地域の人まで、毎朝届けてくれる気持ちよいあいさつは、「大きな勇気」の持ち主であるという証拠です。この勇気が広がって、今、南小は気持ちよいあいさつができる学校になっています。

チャンス ⇒ トライ ⇒ チェンジ 覚えていますか。

青空委員会のみなさんが気持ちよい挨拶を広げようと活動していることもトライの一つです。

みなさんも正しいと思ったことを行う「勇気」、困難にぶつかったときにも踏み出す「勇気」をもって、トライしてください。

南っ子が「大きな勇気」の持ち主になれると信じています。

「命の月間」の取組

このほか、各学級で命についての学習を重点的におこなっています。

「命の話」 6月1日(水) スクールガードリーダー海野純さん

自分の大切な命を自分で守るために、道路を歩くときや自転車に乗るときは交通事故に気を付けること、一人で川に行かないことなどを教えてくださいました。命について考えるきっかけになりました。



「体験型防犯講座 あぶトレ」(2・6年) 6月7日(火)静岡県防災アドバイザー協会



どんな時やどんな場所が危険なのか、不審者から自分を守る歩き方や行動の仕方を、お話や体験を通して学びました。

「防犯教室」(1・3・4・5年) 6月13日(月)スクールサポーター森田和昌さん

「い・か・の・お・す・し」の合言葉で、不審者から自分の身を守る方法を学びました。防犯ブザーの大切さや付ける場所、鳴らし方なども教えていただきました。



「交通安全リーダーと語る会」(6年) 6月17日(金)警察署、市役所、自治会のみなさん



6年生が交通安全リーダーとして日頃感じていることを発表し合い、どうしたら安全に登下校すればよいか考えました。保護者や地域の方々からの意見も聞き、リーダーとしての自覚を高めました。

地域とともにある学校づくりを目指して

～6月9日 第1回袋井南小学校運営協議会の開催～

6月9日に開催した学校運営協議会には、地域住民、保護者、学識経験者、校長等の委員10名が参加し、授業参観、本校の学校経営方針や教育活動の確認等を行いました。

委員の皆様からは、「保護者の中には、学校支援ボランティアに参加したい方も多いと思う。」「もう少し元気よく挨拶ができるとよい。」「ホームページが充実していて、学校の様子がよく分かる。」などの感想や御意見をいただきました。

今年度も、地域とともにある学校づくりを目指していきますので、保護者の皆様、地域の皆様方の御理解と御協力をお願いいたします。



◆袋井南小学校ホームページで、楽しい学校生活の様子を紹介しています！随時更新中！

袋井南小

検索



QRコード

